

勇払原野における、 多様な森林整備ボランティア育成と 継続的な受入の仕組みづくり

〒053-0047
北海道苫小牧市泉町1-5-6
電話:0144-82-7860
E-mail:info@iburi-nature.com
http://iburi-nature.com/



はじめる助成

1年目

実践



冬の森林整備「親子による薪づくり」

勇払原野における
整備ボランティア

1,001人

薪の生産

42m³

今年度計画の達成度

100%

活動の全体目標に対する
達成度

96%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

新規の参加者への楽しめる整備プログラムの提供。悪天候時でも参加できるように、連絡や装備などの配慮が求められた。

■ 工夫した点

ファミリーで参加できるように、幅広い年齢がそれぞれに楽しめる道具や休憩場所の準備を行った。

課題

固定化されてきた森林ボランティアに新規参加者を増やし、整備放棄林の荒廃を止めるための活動を、円滑に持続するための仕組みを作ること。

目標

コーディネーターを配置し、整備ボランティアを持続的に受け入れ、生産した薪が安定して利用される。また、ボランティアのマニュアル2種と、研修制度が確立される。

活動内容と成果

●整備放棄林と勇払原野にて、それぞれ定期的に(月に1度)ボランティアを募集しての森林整備活動を開催。●ボランティア参加者は勇払原野で1,001名、居住エリアに近い整備放棄林のプログラムには540名が参加した。

●参加者の中でも、意欲的な参加者に研修会を実施。森林整備を人材育成の場とした。●森林整備による林産物を利用するため、薪を生産。地域の方が安定して利用できるような仕組みを作った。



薪を運ぶ子どもたち

今後の展望

森林整備だけでなく、勇払原野全体の保全活動を行うため、これまでの整備活動に加えて、美々川でのワイズユースによる保全活動を展開する。